

JECC 2021年度「第50回 優秀保守技術者表彰式典」 保守サービス会社代表者ご挨拶

三菱電機インフォメーションネットワーク株式会社

取締役社長 上田 雅章様

三菱電機インフォメーションネットワーク株式会社 取締役社長 上田 でございます。

この度、JECC様「創立60周年」を迎えられましたこと、ならびに本日「第50回 優秀保守技術者表彰式典」を、開催されますこと、心より、お慶び申し上げます。

また今回の受賞者、関係者の皆様に、心よりお祝い申し上げます。

このような、歴史ある式典におきまして、表彰いただくことは、CEのモチベーションアップ、延いては保守業務全体の、品質向上に繋がっていると考えております。

昨年来の新型コロナ禍において、社会活動には厳しい制限がありましたが、CEの皆さまは、各種情報通信システムの安定稼働のために、お客様のもとへ出向き、保守にあたることにより、混迷する社会をしっかりと支えていただきました。改めて感謝申し上げます。

これからも、IT環境は目まぐるしく、変化して行きます。

しかしながら、お客様システムの安定稼働を支えるというCEの使命に、変わりはありません。CEの皆様のさらなるご活躍を期待しております。

最後に、半世紀を越え、長きにわたりIT領域に、向き合い、深掘り、繋げ、まとめてこられたJECC様のご尽力に、敬意を表し、ご来賓、ご出席の皆様のご健勝、そして各社のさらなるご発展を祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。

本日は誠におめでとうでございます。

OKIクロステック株式会社

執行役員 平沼 雄一郎様

OKIクロステック株式会社 平沼雄一郎でございます。

この度は優秀保守技術者の選考において、弊社2部門についてグループ表彰いただき誠にありがとうございます。

毎年この秋口に開催いただいております、株式会社JECC様主催の「優秀保守技術者表彰式典」におかれましては、今回が50回目の節目となり歴史の長さを感じると共に、運営に当たられている方々にあらためて敬意を表します。

さて、世の中でコロナ禍が猛威を振るう困惑の中、今年度政界においては「デジタル庁」が発足されました。

行政や民間の情報基盤のデジタル化が進み、我々の日常生活においてもAI化が促進され益々利便性が高まっていく事が期待されております。

各企業や団体などで稼働する通信機器やサーバー群など、ITインフラの安定稼働は、もはや必須条件となってきます。そのためには急速に進化している通信技術やクラウド化など様々な環境変化に追従していくための保守技術が求められます。

「保守サービス」の活動は、ハードウェア機器のメンテナンスはもとより、顧客とのコミュニケーションからあらゆるリスクを考慮したアクションを実践することにより、安定稼働に寄与するもので、普遍的なものと考えます。

本式典をはじめとした優秀技術者への褒賞の機会、各保守ベンダーが集い意見交換を行うワーキングなど、JECC様主導の活動がモチベーションアップやレベルアップにつながっており、感謝しております。今後も活性化に向け積極的に参画してまいりますので、引き続きよろしくお

願い致します。

今年度も全国で数多くある保守拠点の中から、保守の業務にまっすぐに向き合い、結果お客さまより高い評価を頂きました2部門について選考いただきましたこと、改めて感謝申し上げます。

東芝ITサービス株式会社

取締役社長 笹川 悦男様

東芝ITサービス株式会社 笹川でございます。

優秀保守技術者表彰式典の開催にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

今回50回という節目となる式典の開催を迎え、また、JECC様におかれましては、今年度創立60周年と伺っており、心よりお祝い申し上げます。

式典にあたり、コロナ禍の厳しい環境の中、JECC様をはじめ各社の関係者のみなさまにおかれましては、開催準備にご尽力頂き誠にありがとうございました。

今年度、優秀保守技術者として受賞されました25グループ215名のみなさまは、日頃の保守サービスに対する取り組みが、お客様の信頼を獲得し高く評価頂いた結果だと思っております。

また、標語並びに感想文で最優秀賞、優秀賞を受賞された8名のみなさまは、何れもその時の情景が目に浮かび、現場対応のご苦労が感じとれた、大変素晴らしい作品だと思っております。

本当におめでとうでございます。

当社からは優秀保守技術者として

「日本郵便株式会社様 POSTemグループ」

「中国建設弘済会様 運用支援グループ」

の2グループと、感想文2作品が受賞することができました。

選考頂いた皆様に、この場をおかりしてお礼申し上げます。

最後になりますが、今後もこの様な素晴らしい表彰式典が継続されることと、受賞されたみなさま、JECC様をはじめ関係各社のみなさまのご健勝と更なるご活躍を祈念し、わたくしからの挨拶とさせていただきます。本日は、誠におめでとうでございます。

NECフィールドイング株式会社

代表取締役 執行役員社長 鈴木 浩様

今今、ご紹介に与りましたNECフィールドイングの鈴木浩でございます。

日頃より、ひとかたならぬご懇情を賜り厚く御礼申し上げます。

本日は、第50回という記念すべき表彰式典にお招きいただきまして、誠にありがとうございます。

当社も第1回から参加させて頂いており、JECC様と共にICTの発展に貢献して参りました。

このたび、創立60周年を迎えられたこと、心よりお喜び申し上げます。桑田社長をはじめ、歴代の幹部の皆様、社員の皆様のご努力の賜物と存じます。

今後も、より一層のご躍進をとげられることをご祈念申し上げます。

さて、当社従業員へのメッセージですが、優秀保守技術者グループ表彰を受賞した皆さん、誠におめでとうでございます。

優秀保守技術者グループ賞を受賞された皆さんは、日頃の保守活動において、お客様から十分に信頼を得て頂いた結果だと嬉しく思います。

また、感想文の優秀賞を受賞された永井さん、誠におめでとうでございます。保守員が常に基本としている指差し確認の重要性を感想文にしてく

れました。

今後も当社は、お客様の多種多様なニーズを捉え、また高品質なサービスを提供することで、サポートNo.1を目指して参ります。

最後に株式会社J E C C様の益々のご発展と皆様のご健勝を祈念し、私の挨拶とさせていただきます。

株式会社 日立システムズ

執行役員 前田 貴嗣様

日立システムズの 前田 貴嗣 でございます。

本日、記念すべき「第五十回 優秀保守技術者表彰式典」が開催されますことにつきまして、お慶び申し上げます。

また、日頃からのたゆまぬ努力と、その功績により本日表彰される皆さまに対しまして、心よりお祝い申し上げたいと存じます。

本年も新型コロナウイルス感染症拡大に歯止めがかからない中、株式会社J E C C様におかれましては、オンラインでの表彰式典を開催していただき、誠にありがたく厚く御礼申し上げます。

さて私たちを取り巻く環境は日々刻々と変化しています。近年、世界では人口問題や都市化の問題、国内では少子高齢化による労働力不足など、さまざまな社会課題に直面しています。

ビジネスにおいては、経営の変革や生活の質の向上を図るデジタルトランスフォーメーションが加速、さらに新型コロナウイルス感染症が新たな社会の仕組みや働き方をもたらしました。

社会が変化し続けていく中でお客さまからの期待と要請に応え、当社の企業理念に掲げる「真に豊かな社会の実現に貢献する」ために、日立システムズグループは日立の社会イノベーション事業を支える一員として、サステナビリティ経営を推進しています。

この実現には情報システムが途切れることなく安定稼働し、お客さまへ安心安全を提供できることが不可欠です。日々絶え間なく保守業務を担うC E(カスタマーエンジニア)があってこそ実現できるものであり、これを支えるC Eの役割は大変大きな意義があると考えております。

最後になりますが、C Eの皆さまにあっては日々取り組まれている保

守サービスを通じ、お客さま事業のさらなる発展に貢献されていかれることを期待。本日、表彰の栄に浴された皆さまをはじめ、ご出席の皆さま方のますますのご健勝とご活躍を心から祈念申し上げます。

本日は、ありがとうございます。

株式会社富士通エフサス

代表取締役社長 小林 俊範様

ただいまご紹介にあずかりました、富士通エフサスの小林です。

本日は、私共、保守サービス会社のために、このような盛大な表彰式典を開催頂き、誠にありがとうございます。

富士通の保守サービスグループを代表して、心より御礼申し上げます。また、J E C C様におかれましては、今年で創立60周年を迎えられたことおめでとうございます。

今回、この優秀保守技術者表彰は50回目と伺いました。表彰をはじめられたころから比較しますと、ICTインフラは社会機能の発展、持続に欠かせないものとなりました。

特に昨今の防災やリモートワーク、ネットワーク社会の形成においてICTインフラが果たす役割の重要性は増大しており、これらを支える保守サービスの重責もさらに増しております。

システムの早期復旧が必要なことはもちろん、未然防止や壊れてもお客様ビジネスや社会機能を止めないことが日々求められるなか、保守サービスに地道に取り組む保守員にとりまして、お客様からの感謝の言葉やJ E C C様からの表彰は、大変大きな励みとなっております。J E C C様に改めて御礼を申し上げます。

これからも高品質な保守サービスによって、安心して信頼されるICTインフラを提供し、持続可能な社会の実現に貢献できるよう、技術向上に更なる研鑽を重ねてまいります。

今後も、皆様方からのより一層のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

本日は誠にありがとうございます。

現地作業はすべてお任せ！

オンサイトデータ消去サービス

アンラック・解体サービス

撤去・引取サービス

フィールドサービス

現状復帰サービス

設置・設定サービス

オフィス移転サービス

ご用命は
こちらまで！

JECCグループ デジタルリユース株式会社 フィールドビジネス課 ☎ 03-5740-8312 ✉ sales_fb@digital-reuse.com